

2014年度自己点検・評価報告書(シート)

【目標の進捗状況(達成度)評価・報告】(最終年度)

《大学》

担当(記述)部局は、 ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本報告書(シート)の自己点検・評価項目・要素と担当部局は次のとおりである。

対象部局	国際学部
大項目	5 学生の受け入れ
中項目	
小項目	5.0.1 学生の受け入れ方針を明示しているか。
要素	求める学生像の明示 当該課程に入学するにあたり、修得しておくべき知識等の内容・水準の明示 障がいのある学生の受け入れ方針
小項目	5.0.2 学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。
要素	学生募集方法、入学者選抜方法の適切性 入学者選抜において透明性を確保するための措置の適切性
小項目	5.0.3 適切な定員を設定し、学生を受け入れるとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。
要素	収容定員に対する在籍学生数比率の適切性 定員に対する在籍学生数の過剰・未充足に関する対応
小項目	5.0.4 学生募集および入学者選抜は、学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に実施されているかについて、定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 目標の進捗状況(達成度)評価と報告【2014.4.30現在】

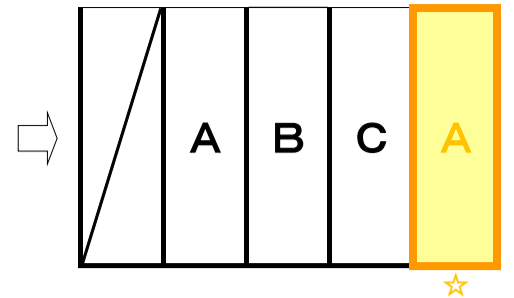
《進捗状況(達成度)評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況(達成度)の自己評価を行っている。進捗状況(達成度)評価は、目標の2014年4月30日現在における進捗状況(達成度)の評価(2013年度1年間の活動評価ではなく、2014年4月30日現在で目標がどこまで進んだかの評価)であり、A、B、C、Dの4段階で行ったものである。A、B、C、D評価の基準は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
 B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
 C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
 D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2010年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況(達成度)評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. アドミッションポリシーを各入試募集要項に掲載する。	<p>1. 指標：①一般入試、センター利用入試、②AO入試、③帰国生徒入試、④スポーツ選抜入試、⑤外国人留学生入試、⑥その他の入試(高等部、指定校、協定校・提携校、継続校、海外学部協定校推薦)、⑦編入学試験、以上7つの各入試要項にアドミッションポリシーを掲載した点数</p> <p>評価基準：7～6点に掲載…評価A、5～4点…評価B、3～2点…評価C、1点以下…評価D(2012年度までに達成を目指す)</p>		B	B	A	A
2. 募集要項に掲載したアドミッションポリシーに従い、一般入試、センター利用入試、AO入試、帰国生徒入試、スポーツ選抜入試、外国人留学生入試、その他の入学試験(高等部、指定校、協定校・提携校、継続校、海外学部協定校推薦)、編入学試験について、それぞれ募集定員を設定し、その人員を確保する。	<p>2. 指標：①一般入試、センター利用入試、②AO入試、③帰国生徒入試、④スポーツ選抜入試、⑤外国人留学生入試、⑥その他の入試(高等部、指定校、協定校・提携校、継続校、海外学部協定校推薦)、⑦編入学試験、以上7つの各入試の募集人員を満たした点数</p> <p>評価基準：7～6点が充足…評価A、5～4点…評価B、3～2点…評価C、1点以下…評価D(2012年度までに評価Bを目指す)</p>		B	B	B	C
3. 過去4年間の収容定員に対する在籍学生数比率を平均1.21～1.30とする。	<p>3. 指標：過去4年間の収容定員に対する在籍学生数比率</p> <p>評価基準：1.2以下…評価A、1.21～1.30…評価B、1.31～1.40…評価C、1.41以上…評価D(2013年度に評価Bを目指す)</p>		A	A	A	A

4. 毎年度、入試検討委員会を開催し、各入試の募集定員、選抜方法について定期的に検証する。	4. 指 標：当該年度における入試検討委員会の開催回数 評価基準：4回実施した…評価A、3回…評価B、2回…評価C、1回…評価D
---	---



2011年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」
	→
	→

2009	2010	2011	2012	2013
/	/	/	/	/
/	/	/	/	/

《進捗状況(達成度)報告》 **担当(記述)部局は「指標」に基づいた報告をしてください。**

上記で自己評価した目標の進捗状況(達成度)について、次のとおり説明・報告する。

目標1	A	Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか ①～⑥の6つの入試について、アドミッションポリシーを入試募集要項に掲載した。	☆
		Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か ⑥の国際学部指定校推薦については入試募集要項に掲載し、その他、高等部、継続校、提携校、協定校については、各校と個別に文書・会議等にて高等学校を通じて明示した。	☆
		Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 次年度以降も引き続き、アドミッションポリシーを各入試募集要項に掲載する。	☆
		その他	☆
目標2	C	Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか ④スポーツ選抜入試、⑥各種推薦入学の2つの入試については募集定員の人員を満たしたが、その他の入試においては募集定員を満たさなかった。	☆
		Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か AO入試は、AO入試とグローバル入試に改編され、合わせて募集定員35名に対し入学者32名と募集定員に満たなかった。各入試の合格者の入学後の学業成績、偏差値動向も勘案しながら、合否判定を行うよう、入試実行小委員会にて詳細に検討する。	☆
		Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 長期的には各入試の募集定員の見直しも必要と思われるが、入試検討会にて受験生の動向をみながら検討する。	☆
		その他	☆
目標3	A	Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか 在籍者は、1年生は282人、2年生295人、3年生は345人、4年生は352人、合計1274人であり、収容定員に対する在籍学生数比率は、1.06であった。	☆
		Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か 4年生は残留生が入っている。3年生は入学定員を大きく上回った学年であり、収容定員に対する在籍学生数比率1.07を意識して、結果的に1年生、2年生は入学定員を満たさなかった。	☆
		Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 引き続き、過去4年間の収容定員に対する在籍学生数比率に注視して入試判定を行い、収容定員管理を行う。	☆
		その他	☆

目標4	A	Do: 目標を達成するために、目標を設定した年度以降、どのようなことを、誰が、どのようにして、どれだけ取り組んできたか 2013年度に入試検討会を5回実施し、次年度入試に向けた検討を行い、入試実施要領案を教授会に上程した。	☆
		Check: 結果はどうであったか。良かった点・効果が上がった点は何か。課題・改善点は何か 教授会にて承認された入試実施要領をもとに、2014年度入試要項の改訂を行う。	☆
		Action: 今後どうするのか。伸長策、改善策は何か 引き続き次年度以降も、入試検討会を開催し、各入試の募集定員、選抜方法について定期的に検証する。	☆
		その他	☆
備考			☆

《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

【国際学部】		単位	2010	2011	2012	2013	2014	備考
指標1	入学定員	名	300	300	300	300	300	
指標2	志願者総数	人	2,562	3,299	2,818	2,867	2,574	
指標3	合格者数	名	498	686	632	531	519	
指標4	入学者数	名	283	325	348	297	282	
指標5	志願者倍率	倍	8.5	11.0	9.4	9.6	8.6	志願者÷入学定員
指標6	入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)	倍	/	/	/	/	1.02	
指標7	入学者に占める一般入試入学者の比率	%	26.9%	32.3%	31.0%	21.2%	28.0%	一般入試入学者数÷入学者数 (注)一般入試にセンター入試を含む
指標8	収容定員	名	300	600	900	1,200	1,200	
指標9	在籍学生数	名	283	607	952	1,244	1,272	
指標10	収容定員に対する在籍学生数比率	%	94.3%	101.2%	105.8%	103.7%	106.0%	在籍学生数÷収容定員
指標11	編入学生数	名	0	0	0	0	0	編入学定員がない学部でも、編入学生がいれば記入する。※その場合は()で記入
指標12	編入学定員	名	-	-	-	-	-	
指標13	編入学定員に対する編入学生数比率	%	-	-	-	-	-	
指標14	学部・学科ごとの退学者数	名	2	4	5	/	/	

※指標11…編入学定員を持たない学部の編入学生数は()で記入